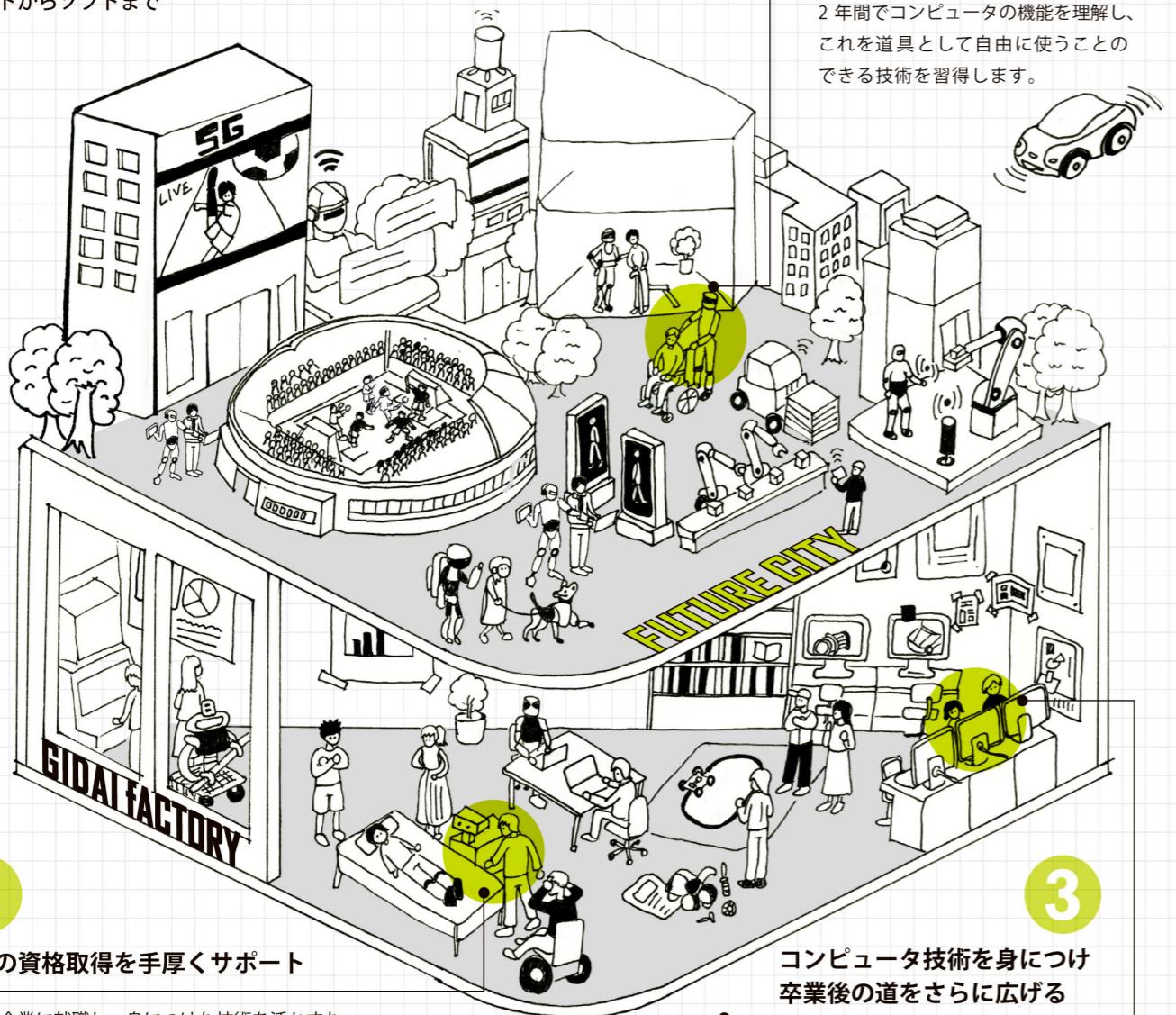


II群  
〔電子〕  
〔情報〕

# 電子情報技術科3

進化する電子分野(ハードウェア技術)および  
情報分野(ソフトウェア技術)やAI、5Gなど  
コンピュータを中心としたシステム構築を学ぶ

エレクトロニクス&コンピューター技術を  
ハードからソフトまで



2

専門の資格取得を手厚くサポート

希望の企業に就職し、身についた技術を活かすために、専門の資格取得もサポートします。「電子機器組立て技能士」「基本情報技術者」「ITパスポート」など受検指導します。

## 教育目標

本学科は、電子、情報、通信技術の知識をもち、これらを融合した技術を駆使して、各種コンピュータシステムを構築できる技術者を育成します。

※ 2020年度から電子システム技術科は「電子情報技術科」に改称しました。

1

将来役立つ確かな技術と  
自信を養う

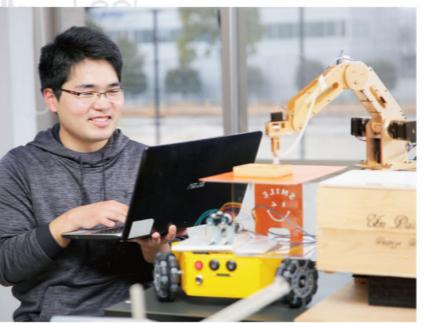
自律走行ロボット製作では、電子回路 CAD 設計からプログラム作成を行い、2年間でコンピュータの機能を理解し、これを道具として自由に使うことのできる技術を習得します。

3

コンピュータ技術を身につけ  
卒業後の道をさらに広げる

センサからインターフェースを含む電子回路設計に加え、プログラムや回路を結びつけるネットワーク技術を身につけて、卒業後の活躍の場を広げます。

## 電子情報技術科の就学後は?



幅広いシステム構築  
エンジニアとして活躍

スマートフォン、情報機器、自動車のAI、自動運転の組み込みソフトウェア開発、システム構築のエンジニアとして活躍することができます。



電子・情報技術を応用し  
スマートな製品をつくる

スマートウォッチとは、腕時計のデザインの情報機器で、画面タッチ操作、メール、健康管理、電子マネーのアプリ機能が搭載されています。電子&情報分野のエンジニアとして健康管理、福祉への応用にも貢献できます。



システム技術を活用し  
人々の豊かな暮らしを支える

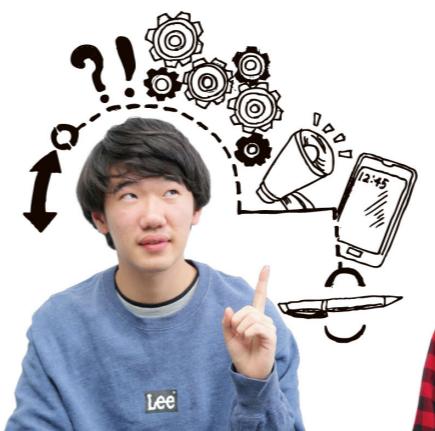
今後のより良い暮らしの実現には、コンピュータを用いた情報通信技術（ICT）が重要です。本学科で学んだシステム技術で街づくりや医療・介護、インフラ整備などを支えます。



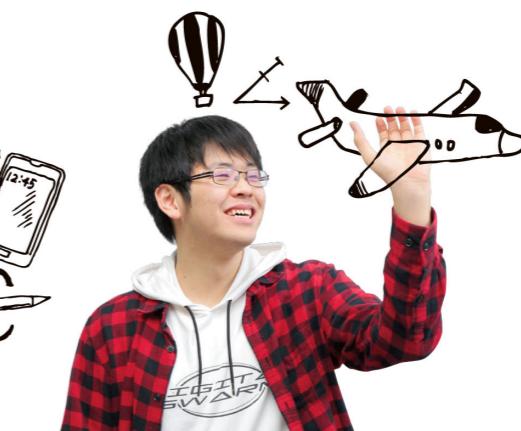
## 在学生の声

Q1：熊本県立技術短期大学校を選んだ理由はなんですか？

Q2：この学科に入る前のイメージと入った後の感想を教えて下さい。



◆熊本県立菊池高等学校 普通科  
申田 竜聖（サルタ リュウセイ）



◆熊本県立熊本工業高等学校 情報システム科  
園川 飛鳥（ソノカワ アスカ）



◆熊本県立小川工業高等学校 情報電子科  
仲光 舞桜（ナカミツ マオ）

A1：学費が安いのに、実習機器を一人一台で使える環境で学べるからです。  
A2：普通高校出身なので、専門的な勉強についていけるが不安でしたが、基礎から学ぶのを安心して授業に取り組めました。

A1：ハードウェアとソフトウェアの知識を身につけるため。  
A2：基礎をしっかりと学んでから応用に入るので、物のしくみを理解でき、自分で考えることができるようになりました。

A1：高校で習った専門の分野をより深く短い期間で学べる場所だったため。  
A2：得意科目を伸ばす事ばかりを考えていましたが、苦手な事も学生同士で教え合い、交流も知識も深められます。